

単元名:文通相手はどの人？										
科目名	中国語	作成日	-	作成者	プロジェクトメンバー					
学年／年次	-	クラス人数	-	使用教科書名(対応する)	-					
話題分野	衣とファッション	言語レベル	2	必要時間数	5～6時間					
Ⅰ 単元目標										
テレビ会議システムを使って、服装や髪型についての情報を頼りに自分の文通相手を探し当て、第一印象についての手紙を交換することができる。					言語	文化	グローバル社会	学習者	教室外	他教科
				わかる						
				できる						
				つながる						
言語領域		文化領域		グローバル社会領域						
◆テレビ会議システムを使って文通相手と対面し、会話することができる。 ◆中国語で説明された服装、髪型等の情報から文通相手を探し出すことができる。 ◆文通相手の手紙を読むことができる。 ◆中国語で自分の服装、髪型等を伝えることができる。 ◆初対面の相手と積極的に話すことができる。(コミュニケーション・ストラテジー) ◆相手に伝わりやすい説明をするように配慮し、自分について説明をすることができる。(コミュニケーション・ストラテジー)		◆日中の高校生のファッションに対する興味や流行について情報を収集し、傾向を分析することができる。 ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。		◆協力して文通相手を探し出すことができる。(協働) ◆テレビ会議システムやメールを使った交流をすることができる。(情報活用) ◆服装と社会的マナーや社会的身分の関係について考察することができる。(知識理解) ★学習者のコミュニケーション能力レベルに応じて、日本語の助けを借りて行ってもよい。						
コミュニケーション能力指標	【衣とファッション】 2-a. 自分の服装や身につけているもの・髪型について、書いて紹介できる。 2-b. 髪型・服装・身につける小物などの好みについて、言ったり尋ねたりできる。 2-c. ショッピング(服や小物)や美容院・理容室に行く頻度はどのくらいか、言ったり尋ねたりできる。 2-f. 自分が作れるあるいは作ったことのある衣服や小物(マフラー、手提げかばんなど)について、会話できる。									
	★言語領域の「できる」の目標を設定する際に参照した指標。他の領域の目標設定とも連動している。 数字は【言語レベル-指標表番号】を表示している。									
Ⅱ 評価										
学習を助けるための評価 (形成的評価)				目標達成度を測る全体的評価(総括的評価)						
◆自分の服装や身につけているもの、髪型について書く。(表現の適切さ、表記の正しさ) ◆髪型、服装、身につける小物などの好みについて言う。(表現の適切さ、発音の正しさ)				◆テレビ会議システムを使った交流の様子を見る。(文通相手を探し出せたか、相手とうまくコミュニケーションできたか、効果的なコミュニケーション・ストラテジーを用いたか等) ◆交流後に交換する写真付きの手紙を発表する。(表記の正確さ、レイアウトのユニークさ等)						

Ⅲ 学習活動		
プレコミュニケーション活動 (語彙・表現習得活動)	コミュニケーション活動 (学習シナリオ)	
◆自分の服装や身につけているもの、髪型について書く。クラスをいくつかのグループに分け、その紙を他のグループに渡して、誰のことを書いている文か当てる。【2-a】 ◆2人1組で、雑誌や写真を見せながら、髪型、服装、身につける小物などの好みについて言ったり尋ねたりする。【2-b,c】 ◆自分が作った衣服や小物(マフラー、手提げかばん)を見せながら説明する(Show&Tell)。【2-f】 ★【 】内は対応するコミュニケーション能力指標	<場面状況> J高校の中国語クラスは吉林の交流校の日本語クラスと2人1組で文通をしているが、お互いの顔は知らない。そこでテレビ会議システムを使って文通相手と対面することにした。当日は双方とも私服を着て、身につけているものや服の好みから相手を見つけないというゲーム形式で探すことにした。 <活動の流れ> 中国語のクラスの生徒たちは、服装や髪型に関する表現、語彙を調べ、自分たちの服装や髪型を伝えることができるように練習する。他人の服装や髪型についてコメントができるようクラスで練習する。 交流当日、まず日本側の生徒Aが中国語で自分の服装、髪型等を伝え、中国側の文通相手Bはそれを参考にAを探し出し、座っている場所で(「前から何列目の左から何番目」)答える。Aは手を振って自分の位置を伝え、みんなで正解かどうかを確認する。身につけている服などについてみなでコメントしあう(ほめる)。 後日、テレビで対面した感想を書いたそれぞれの写真入りの手紙を交換するとともに、異なる文化的背景や価値観の中で服装や髪型の決まりや人に与える印象について、クラスメイトと意見交換をする。 ヒント☞ ◆テレビ会議システムが使えなければ、クラスの集合写真と自分が着ている服の色や持ち物などを書いた手紙を郵送(あるいはメール送信)して交換し、文通相手を見つけ出すゲームをそれぞれのクラス内で行う。 ◆テレビ会議システムを使って、文通相手と一対一でファッションについての情報交換をすることもできる。	
<使用教材・教具> PC、インターネット、テレビ会議システム、中国のファッション雑誌・ヘアカタログ		
表現と表現のポイント	語彙	文化・グローバル社会事象と事象のポイント
<表現> 我喜欢穿牛仔褲。／今天我穿着一件蓝色的毛衣。/我戴着眼镜。/我有点儿胖。/我个子不高。/我头发比较长，茶褐色。／今天见到你，很高兴。／那件T恤衫很适合你。/你穿的裙子真可爱。/你的容貌跟我想像的差不多一样。 <表現のポイント> “喜欢”＋動詞句、量詞“件”/“条”、アスペクト助詞“着”、“有点儿”、主述述語文、“跟～一样”	身につける動作、身なりなど(穿、戴、系、穿着)、身につけているものの名称や色、素材などの語彙(衣服、服装、时装、毛衣、衬衫、裙子、褲子、连衣裙、毛褲、大衣、袜子、长袜、内衣、T恤衫、牛仔褲、皮鞋、运动鞋、夹克、睡衣、休闲服、校服、帽子、手套、围巾、领带、耳环、项链、眼睛、隐形眼镜、手表、包、皮包、手提包、书包、钱包、背包、发夹、指甲、美甲、便服、礼服)、身につけている服をほめたり、ファッションについてコメントする語彙(适合、合适、漂亮、可爱、酷、帅、难看、丑陋、朴素、流行、时髦的服装、赶时髦、讲究、修饰边幅)、髪型や身体の特徴を表す語彙(发型、短发、长发、披肩发、烫发、头发、个子、高、矮、瘦、胖、宽松、粗、长袖、短袖)	<事象> ◆高校生のファッション(私服、ふだん身につけているもの、化粧やネールアート)比較 ◆ファッション情報 ◆外出着と部屋着、制服と私服 <事象のポイント> ◆日中の高校生が日頃どんなファッションや髪型をしているか、興味や流行について比較を行なう。 ◆ファッション情報はどのように取り入れ、実際にどんな場所で買うのか、誰といつしょに買い物に行くのか、予算はどのくらいか、美容院や理髪店に行く頻度などについて、日中高校生の異同を比較する。 ◆高校生らしい服装についての考え方が日中で異なるか、なぜ外出着と部屋着、制服と私服の区別をするのか、服装と社会的マナーや社会的身分の関係について考察する。
教室外(人・モノ・情報)との連繋		他教科の内容との連繋
中国の高校生、中国のファッション雑誌		情報